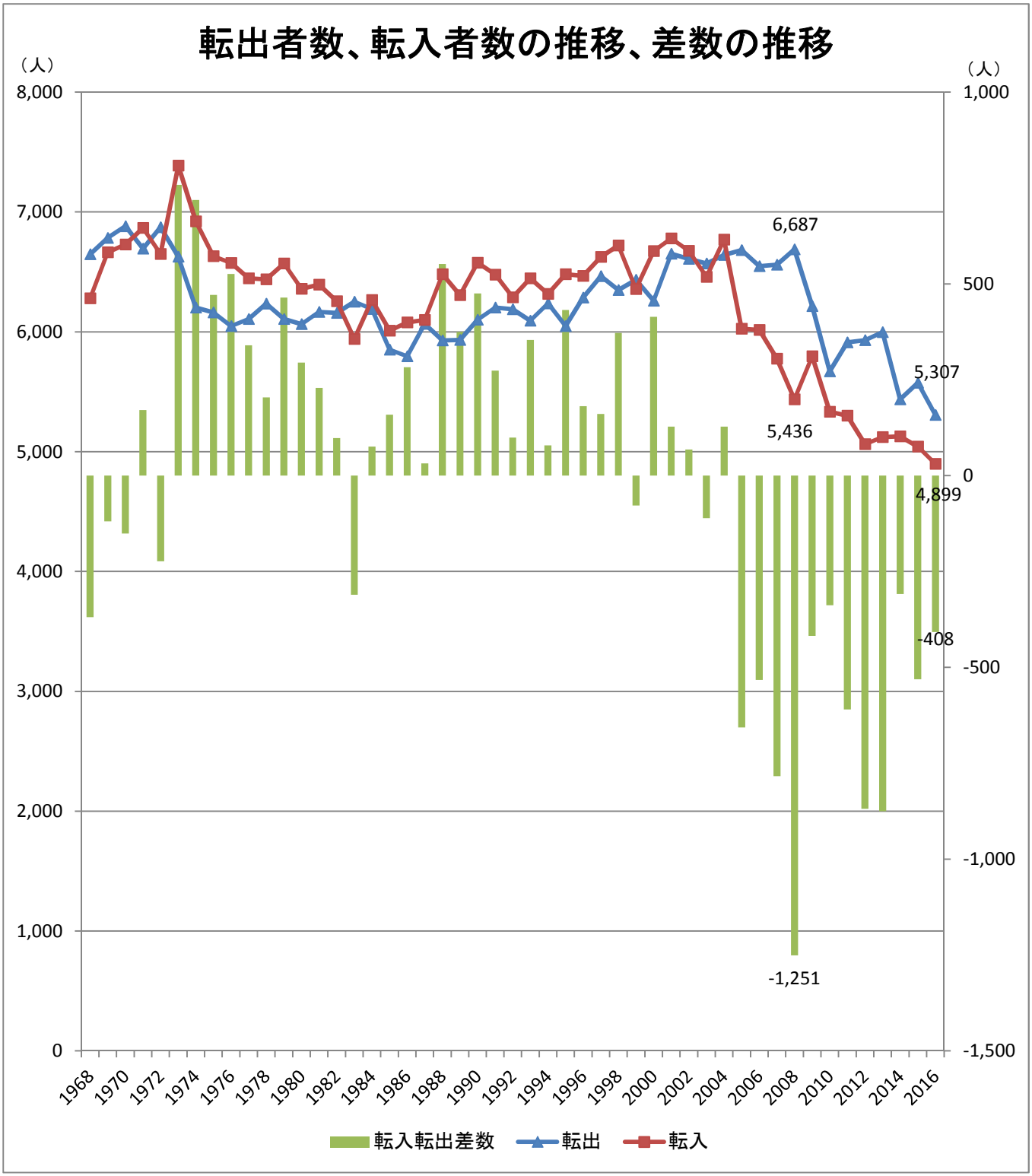
参考資料

1　転入数・転出数の推移

◆　２００４年までは、年により変動があるものの、転入超過（社会増）の状態となっています。

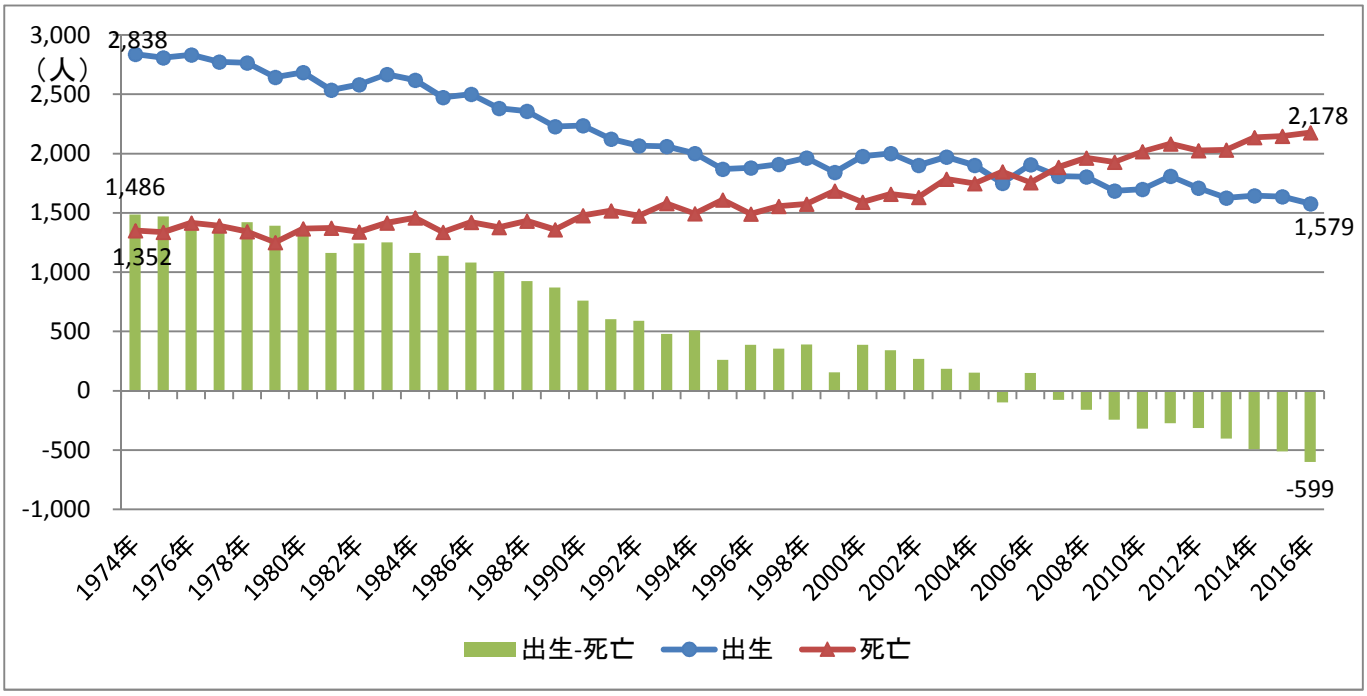
◆　２００５年以降は、転出数が転入数を大きく上回る状況が続いており、一貫して転出超過（社会減）となっています。特に２００８年はリーマンショックの影響等を受け、ここ１０年間で最大の転出超過となっています。



※　鳥取県人口移動調査より作成

２　出生数・死亡数の推移

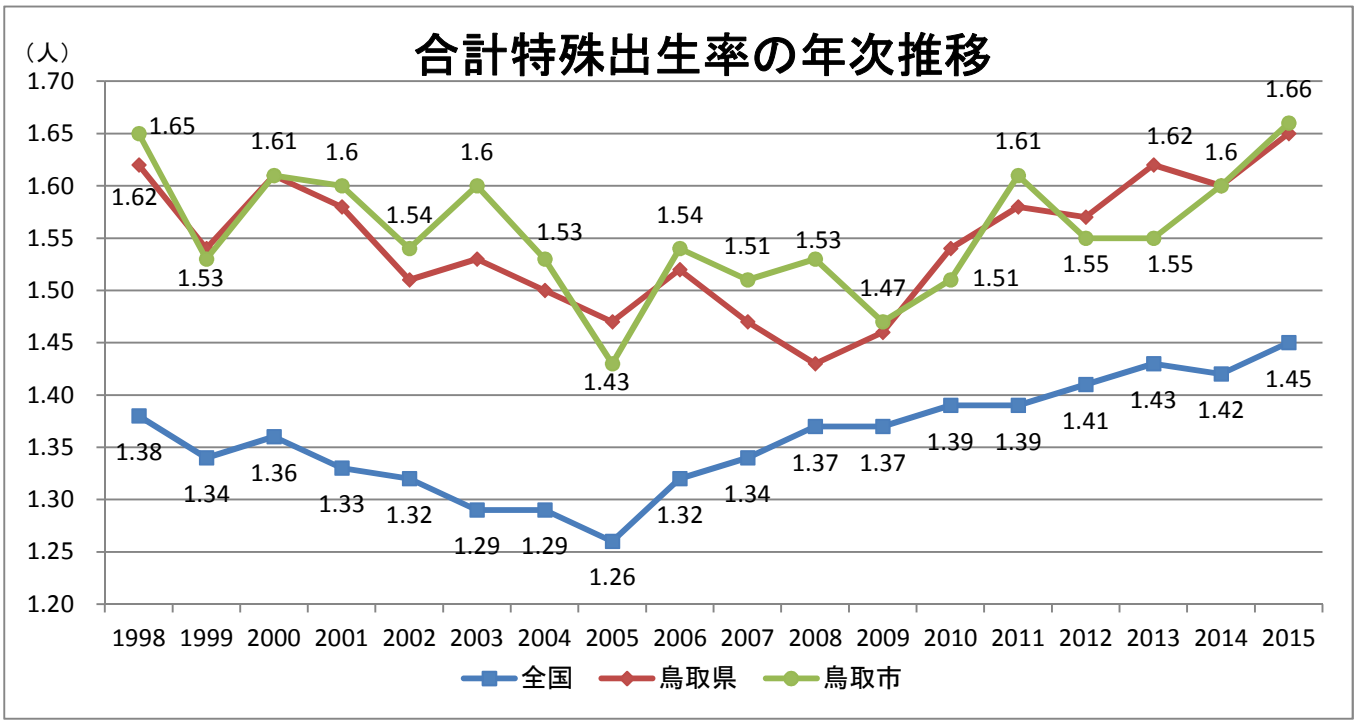
◆　２００７年以降、出生数が死亡数を下回る状態が続き、２０１６年においては、出生数が死亡数を５９９人下回っており、減少幅が拡大しています。



※　鳥取県人口移動調査より作成

３　合計特殊出生率の推移

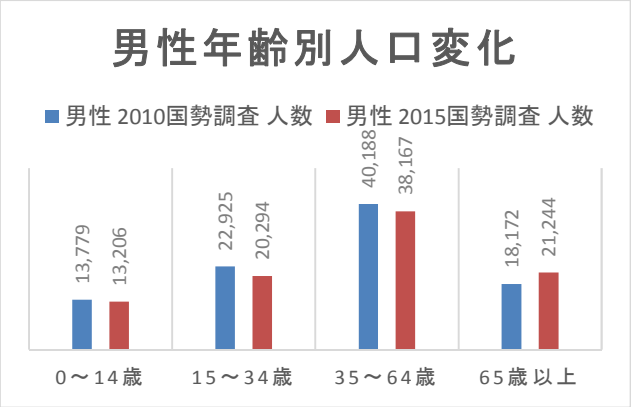
◆　１人の女性が一生に産む子どもの平均数である合計特殊出生率の推移をみると、２０１６年には、１．６６に達し、鳥取県平均の１．６５を上回っています。

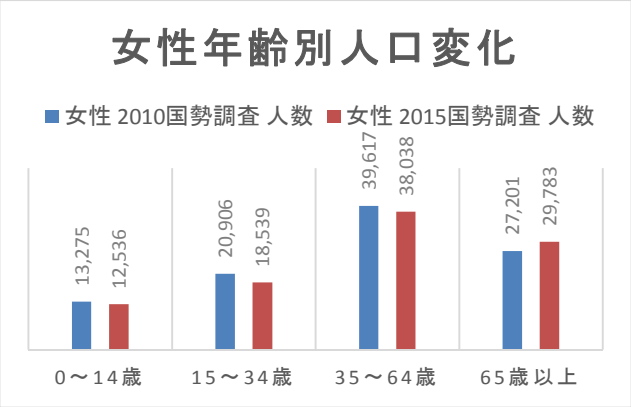


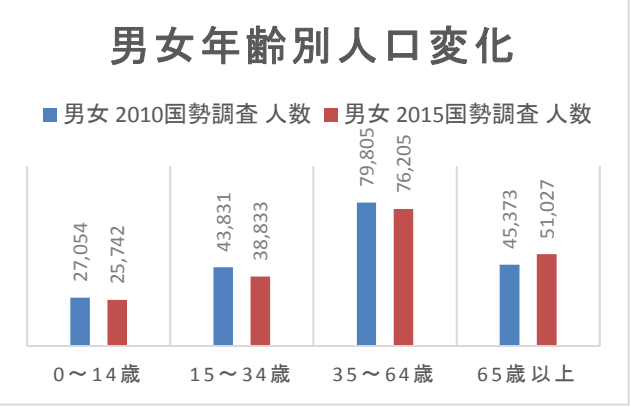
※　厚生労働省交付人口動態調査結果（各年）をもとに作成

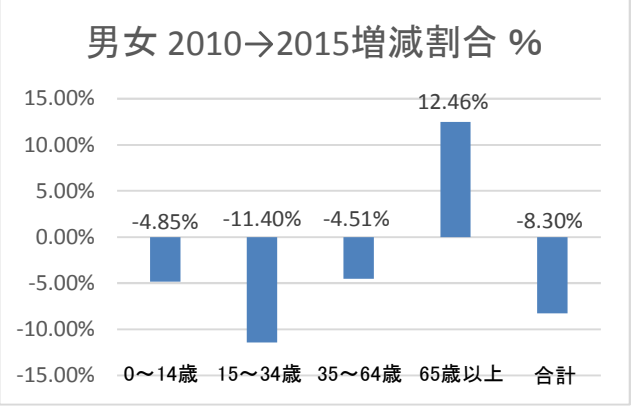
鳥取市世代別人口推移（国勢調査より）

年齢	2010国勢調査		2015国勢調査		2010→2015増減	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
0～14歳	27,054	13.8%	25,742	13.4%	−1,312	−4.85%
男性	13,779		13,206		−573	−4.16%
女性	13,275		12,536		−739	−5.57%
15～34歳	43,831	22.4%	38,833	20.2%	−4,998	−11.40%
男性	22,925		20,294		−2,631	−11.48%
女性	20,906		18,539		−2,367	−11.32%
35～64歳	79,805	40.7%	76,205	39.7%	−3,600	−4.51%
男性	40,188		38,167		−2,021	−5.03%
女性	39,617		38,038		−1,579	−3.99%
65歳以上	45,373	23.1%	51,027	26.6%	5,654	12.46%
男性	18,172		21,244		3,072	16.91%
女性	27,201		29,783		2,582	9.49%
合計	196,063	100.0%	191,807	100.0%	−4,256	−2.17%
男性	95,064		92,911		−2,153	−2.26%
女性	100,999		98,896		−2,103	−2.08%









※ここでの人口には「年齢不詳」を含まないため実人口と合致しない。